

●国会を取り囲み、戦争法反対、安倍首相退陣を求めて  
コールする人たちは8月30日、国会正門前  
(「しんぶん赤旗」提供)



# 小林きょう子

茨城選挙区  
定数2 予定候補

2016年7月  
参議院  
選挙

戦争法、原発、TPP  
消費増税、沖縄基地  
「安倍政治を許さない」

野党共同で戦争法廃止の新しい政府を

日本共産党  
Japanese Communist Party



## 小林きょう子のプロフィール

- 1950年鹿児島県生まれ ●鹿児島女子短期大学卒業 ●東京科研工業(株)を経て、マックスファクター(現在SK II)に勤務
- 1988年から県南農民組合事務局長、全国農民連常任委員・女性部副部長
- 2012年衆院選に茨城3区から初挑戦
- 龍ヶ崎市在住 ●趣味はカメラ、小旅行
- 好きな言葉「人生は素晴らしい。大事なことは、勇気と想像力。そして少しのお金だ」(チャップリン)



野党は協力  
民主主義はとまらない

**市川紀行** 元美浦村長  
よく呼びかけてくれた。戦争法反対の人は、みんなそう思っている。政府を代えなくてはならない。選挙協力をしよう。止めるにはそれしかない。

**田中重博** 元茨城大学副学長  
日本共産党が提唱する「国民連合政府」に全面的に賛成です。戦争法を廃止し、立憲主義を国民の手に取り戻さなければ、この国の未来はありません。

「Sauda@Ibr」共同代表 **金子直美**さん  
戦争法廃止の一点で思想信条を超えた連帯は生まれました！私たちの未来を守るための国民連合政府の実現に期待しています！

**二見伸明** 元公明党副委員長・元運輸大臣  
共産党と手を組むぐらいの度胸がなければ政権は取れない。「小異を残して、大同につく」ことが必要だ。

「戦争法案に反対するママ・パパの会@つくば」  
**だれの子ども ころさない** 代表 **山中真弓**さん  
危機感を感じます。子どもを抱えて国会前の行動に参加できなくても、みんなでできることをやろう。戦争法を廃止にしたいです。

「だれの子も戦争に送らない！」  
学生も学者もママも弁護士も労働者も  
国民の歩みは止まらない

日本共産党は  
比例代表で改選3議席から  
8議席以上をめざします

参議院選挙  
制度解説

●18歳選挙権が始まります

選挙区は  
候補者名で



比例代表は  
政党名で

※個人名でも  
投票できます



比例代表予定候補  
茨城 群馬 埼玉 栃木

元埼玉県議

おくだ智子



# 茨城から「戦争法廃止・立憲主義をとりもどす」日本共産党の議席を

参議院選挙比例代表で日本共産党の躍進を。茨城選挙区は定数2(改選は自民党と民主党)。自共対決で自民党にうち勝って、新しい日本への扉をひらこう。

2016年7月  
参議院  
選挙

茨城選挙区  
予定候補

## 小林きょう子

### 草の根の 声を力に 提案、行動する女性。

願い実現  
の力

小林さんは、生産者と消費者を結ぶ県南農民組合の事務局長として24年働いてきました。意見の違いがあっても一致点でみんなの力を集め、問題を解決。今までにないアイデアを出し、大豆畑トラストなどを実践してきました。新しい政治の実現へ、野党共同を進めるうってつけの人です。

真に女性が  
輝く社会を

小林さんは30歳の時に、反戦平和・女性の地位向上をめざす運動を通じて日本共産党に。日本では介護も子育てもまだまだ女性の肩にかかっています。働く女性の半分は非正規で、不安定な低賃金。それが老後の低年金に直結します。真に女性が輝く社会をつくりましょう。

### 食と農を守って「いのちのバトンタッチ」

全国農民連常任委員として、食と農業を守りたいと、全国をかけまわっていた小林さん。「安全な食料は日本の大地から」の思いは今も変わりません。

未来の子どもたちに「いのちのバトンタッチ」を信条に、農業破壊のTPPを許すなど訴え続けています。



「増税もTPPも反対」とデモする小林さん



アイガモ農法の生産者を訪ねる



大豆畑トラスト運動でつくった豆で子どもたちと豆腐づくり



税金相談で農家を1軒1軒訪問

### 反戦の思いは父の戦争体験から

「戦争は市民をまきこんで残酷な惨事となり、人の心も変えてしまう。戦争は絶対にだめだ」と、小林さんに何度も話して聞かせた父の言葉。これが、平和を願う活動の原点です。



一点共闘「戦争法案反対・茨城総がかり行動」で訴え(2015年)



朝鮮総督府鉄道の機関士だった小林さんのお父さん



軍隊禁止の憲法をもつコスタリカを訪ね子どもたちと交流(2002年)

軍力でテロはなくせません。国際社会が結束して、暴力と報復、差別と貧困の連鎖から抜け出す支援を。

### 子どもたちの未来は大人の責任

次世代への負の遺産となる原発。小林さんはドイツやスイスで自然エネルギーの取り組みを学び、原発ゼロの日本をめざします。

東海第2原発は再稼働を許さず、廃炉にすべきです。



「市民ソーラー産直ネットいばらき」で2015年秋から売電開始



再生可能エネルギーを学びにドイツ・フライアムト村へ(2012年)



「原発NO! TPP反対国民大集会」に農民組合の仲間と参加(2011年)

国政に  
送って  
ください

日本共産党

Japanese Communist Party

常総市の水害対策で政府交渉

